

がん化学療法処方

プロトコール名: 乳癌 PTX+ゲムシタビン療法(1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液13.2mg+ファモチジン静注20mg 点滴開始と同時にレスタミン錠50mg内服	div	10分
	② 生理食塩液100mL	div	30分
	③ パクリタキセル注射液175mg/m ² +5%ブドウ糖液500mL パクリタキセルは、175mg/m ² インラインフィルターを用いて投与する。	div	180分
	④ ジェムザール注1250mg/m ² +生理食塩液100mL	div	30分
	⑤ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d8	① グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液3.3mg	div	15分
	② ジェムザール注1250mg/m ² +生理食塩液100mL	div	30分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	レスタミンコーワ錠10mg 5錠	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

パクリタキセル投与30分前までにレスタミン錠50mg内服。吐気止めは必要時点滴①に入れる。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)